

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 真のてんかん性発作と非てんかん性発作の鑑別のためのスコアリングシステムの開発

【研究責任者】 脳神経外科 医師 岩崎真樹

【本研究の目的及び意義】

本研究の目的はてんかんの診断のための包括的な検査結果から真のてんかん発作と非てんかん性発作を判定するスコアリングシステムを確立し、医師が患者の診断をする際の一助とすることです。これにより、適切な診断、治療を行うことが可能となり、患者さんに対する不要な投薬を避けることができるようになります。一部のデータは匿名化した上で明治大学理工学部にて解析を行います。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2008年1月1日より2022年10月30日までの間に、てんかんまたは非てんかん性発作に対して検査を受けた方。

利用する試料・情報等

情報等：診療録(年齢、性別、診断名、病歴、発作転帰、最終診断、病理診断、MRI、FDG-PET、SPECT、脳波、脳磁図、神経心理検査の結果)

研究期間

2018年11月13日より2023年10月30日まで

【共同研究機関】

明治大学理工学部 電気電子生命学科 健康医工学研究室

2019年7月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 脳神経外科 氏名 岩崎真樹

e-mail:iwa@ncnp.go.jp

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinjimu@ncnp.go.jp